

テーマ：「はたらくことについて考える本」

作成：2020年11月

No	カテゴリー	リンク	タイトル	著者	出版者	出版年	ISBN/ISSN	一言コメント
1	生きる強さ、働く自由	https://www.amazon.co.jp/dp/4492534326	『超訳LIFE SHIFT: 100年時代の人生戦略』	リンダ・グラットン／著, アン ドリュー・スコット／著	東洋経済新報社	2020	9784492534328	100年人生の長寿化をポジティブにとらえ、「教育、仕事、引退」という過去のロールモデルから脱却し、柔軟な思考と新しい人的ネットワークによるマルチステージを繰り返しながら生きていく。 「エクスプローラー」探求 「インディペンデント・プロデューサー」職を生み出す、無形資産の形成 「ポートフォリオ・ワーカー」異なる活動を同時並行に行う あなたが変わること、あなたの人生が変わる。
2	生きる強さ、働く自由	https://www.amazon.co.jp/dp/4120051633	『続・横道世之介』	吉田修一／著	中央公論社	2019	9784120051630	「1万円選書」で有名な岩田さんが、働くことに疲れた人にはこの本を、と紹介していた。宮沢賢治の廬十公園林を思い出させる。“ダメ人間”がいることで潤う社会のあり方。
3	生きる強さ、働く自由	https://www.amazon.co.jp/dp/4065149606	『働くということ』	黒井千次／原作, 池田邦彦 ／漫画	講談社	2019	9784065149607	1982年(私の学生時代!!)に、若者の間で広く読まれた本が、なんと漫画化されていました。時代背景はかなり違うけど、それなりに現代にも通用するように編集がほどこされていて(『君たちはどう生きるか』の2匹目を狙った感はあるけど)、読みやすいかと思います。
4	生きる強さ、働く自由	https://www.amazon.co.jp/dp/4883206599	『スーツケース起業家: それは、自由に旅して十分に稼ぐ、新しい生き方』	ナタリー・シッソン／著, タカ 大丸／訳	三五館	2016	9784883206599	スーツケースに必要最低限のものを詰め込み、世界を旅しながら働く、デジタルノマドという生き方。そのためのツールやソーシャルメディアの具体的な紹介がある。自由な時間を手に入れたミニマリストは一読の価値あり!
5	生きる強さ、働く自由	https://www.amazon.co.jp/dp/4903212661	『自分で「始めた」女たち: 「好き」を仕事にするための最良のアドバイス&インスピレーション』	グレース・ボニー／著, 月谷 真紀／訳	海と月社	2019	9784903212661	料理研究家、デザイナー、作家、ミュージシャンなど様々な分野で創意と才能を発揮し、さまざまな仕事で活躍中の112人の女性へのインタビューをまとめた本。それぞれの好きを仕事にするために、夢見る勇気、夢を実現する強さ、そしてビジネスアドバイスを伝えています。
6	生きる強さ、働く自由	https://www.amazon.co.jp/dp/4796877592	『会社を使い倒せ!』	小野直紀／著	小学館集英社プロダ クション	2018	9784796877596	副業禁止の広告代理店に社員でありながら、社内でモノづくりに挑戦し、社外ではデザインスタジオを主宰するなど、副業、起業、転職だけではない、新たな道を示してくれる一冊。
7	生きる強さ、働く自由	https://www.amazon.co.jp/dp/4778313933	『借りの哲学』	ナタリー・サルトゥー=ラジュ ／著, 高野優／訳, 小林重 裕／訳	太田出版	2014	9784778313937	借りの概念を考察する前に、著者は贈与に対する哲学的な捉え方と社会学的な捉え方の違いに言及している。そして、この2つの考え方の対立を解消するためには、肯定的に捉えた借りを復活させることだと提案している。
8	生きる強さ、働く自由	https://www.amazon.co.jp/dp/4798042218	『「じぶん設計図」で人生を思いのままにデザインする』	竹内義晴／著	秀和システム	2014	9784798042213	好きなことではなく好きは誰もが仕事にできると筆者は考える。そのためにじぶん設計図という手法を用い、自分が本当に好きなことを分析していく。そこで見つかった強みを仕事に活かし、人生を再設計しようと試みる。
9	生きる強さ、働く自由	https://www.amazon.co.jp/dp/4883673324	『20歳のキャリア術: 人生100年時代へ向けた女性のはじめの一步』	澤田裕美／著	樹村房	2020	9784883673322	女子高生、女子大生から産休・育休中の女性を対象に授業や就職活動、復職のガイドブックとして作成。第1章「応用編」第2章「基礎編」第3章「入門編」とゴールからさかのぼって説明する構成に特色がある。
10	生きる強さ、働く自由	https://www.amazon.co.jp/dp/4800261600	『まんが!100分de名著アドラーの教え: 『人生の意味の心理学』を読む』	岸見一郎／著, 藤田美菜 子／脚本, 上地優歩／まん が	宝島社	2017	9784800261601	NHK『100分de名著』『アドラー 人生の意味の心理学』スタッフによるマンガ。 「アドラー△労働」で検索すると、岸見一郎『アドラーに学ぶよく生きるために働くということ』ベスト新書,2016がヒットする。岸見氏はアドラー心理学を普及させた功労者ではあるが、哲学者なので「実践にどう結び付けたいか」という点、難しい。ベスト新書,2016は、自身の来歴に引き付けた書きぶりで好感はもてるが、応用が効かない。 このマンガは、「仕事」に関わる形で登場人物が対話していく。アドラー心理学の違和感を感じる入口から、ひととおり解説して、本の最後に至るまで。 それぞれの人物の立場に読者自身を落とし込み、仕事との関わりで、アドラー心理学の効用に触れることができる。
11	生きる強さ、働く自由	https://www.amazon.co.jp/dp/4799322125	『悩みが消える「勇気」の心理学 —アドラー超入門』	永藤かおる／著, 岩井俊憲 ／監修	ディスカヴァー・トゥ エンティワン	2018	9784799322123	アドラー心理学を実践に導くため、図解して解説した本。ほかの本では、文章で延々と説明される複雑な論点が、図解を通して、理解しやすくなっている。アドラー心理学を実践に結び付ける活動を続けてきた、有限会社ヒューマンギルドの集大成、としている。

テーマ：「はたらくことについて考える本」

作成：2020年11月

No	カテゴリー	リンク	タイトル	著者	出版者	出版年	ISBN/ISSN	一言コメント
12	職業選択の視野を広げる	https://www.amazon.co.jp/dp/4756251781	『ニッポンのはたらく人たち』	杉山雅彦／著	パイインターナショナル	2019	9784756251787	様々な職業の人たちが自分の仕事を動きで表現した躍動感のある写真集。働くことの楽しさやカッコよさが伝わってきて元気がでる一冊。
13	職業選択の視野を広げる	https://www.amazon.co.jp/dp/477417999X	『ローカル仕事図鑑：新天地のハローワーク』	DECO／編	技術評論社	2016	9784774179995	ローカルならではの仕事がたくさん掲載されています。体験談や気になるお金の話なども盛り込まれています。都会のど真ん中で働く以外の選択肢を探すべききっかけになる1冊です。
14	職業選択の視野を広げる	https://www.amazon.co.jp/dp/4480425578	『自分の仕事をつくる』	西村佳哲／著	筑摩書房	2000	9784480425577	「仕事とはなにか。」「いい仕事」はどこから生まれるのか。『働き方研究家』を名乗っている西村佳哲氏が、仕事を「自分の仕事」にするためにはなにが必要かの考え方を考察しています。柳宗理、ヨーガン・レール、パタゴニア、ルヴァン、象設計集団など色々な企業や仕事人を通して、さまざまな「いい仕事」の現場を訪ねた記録です。働き方が多様になってきた時代だから、迷ったら立ち戻りたい本です。
15	職業選択の視野を広げる	https://www.amazon.co.jp/dp/4087807231	『仕事。』	川村元気／著	集英社	2014	9784087807233	川村元気氏と山田洋二、糸井重里、秋元康、沢木耕太郎など戦後第一線で活躍してきたアーティスト12人へのインタビュー兼対談集。人生の大先輩に対し「何に苦しみ、何を楽しんでここまで来たのか。その果てに何をみつけたのか」、その言葉をできるだけ生の言葉で伝えた本。つまりいたとき、行き詰ったとき、誰かの言葉に背中を押され、『仕事。』したいと思う勇気が生まれてくる。
16	職業選択の視野を広げる	https://www.amazon.co.jp/dp/4046042451	『2030年のハローワーク：5分でわかる10年後の自分』	関子慧／著	KADOKAWA	2019	9784046042453	ファンタジー作家のイメージが強い関子さん。将来の仕事がAIに奪われるのではないかという問題提起から始まります。AIとの付き合い方を考えながら、自分の将来をイメージするチャンスとなる1冊です。
17	職業選択の視野を広げる	https://www.amazon.co.jp/dp/4309227880	『21 Lessons：21世紀の人類のための21の思考』	ユヴァル・ノア・ハラリ／著、柴田裕之／訳	河出書房新社	2019	9784309227887	「雇用」の章で、雇用市場の未来について考察。遠くない将来、今ある仕事のほとんどがAIとロボットが代替するかも知れない。そうなった時、人間がすべき仕事は何か。
18	職業選択の視野を広げる	https://www.amazon.co.jp/dp/410352961X	『古くてあたらしい仕事』	島田潤一郎／著	新潮社	2019	9784103529613	ひとり出版社「夏葉社」の代表が、立ち上げからの10年を振り返る。自分が読みたい本をつくる、小さな声を起点にする、具体的な読者の顔を想像する、そうやって自分の仕事の場所をつくってきた。世の中が変わっても、なくならない仕事のヒントが見つかる。